

# 結 果 概 要

## 1 農林業経営体数

～農林業経営体数は2万2,579経営体～

平成22年2月1日現在の農林業経営体数は2万2,579経営体であった。このうち、農業経営体数は2万2,046経営体で前回に比べ11.7%、林業経営体数は1,800経営体で前回に比べ40.1%、それぞれ減少した。

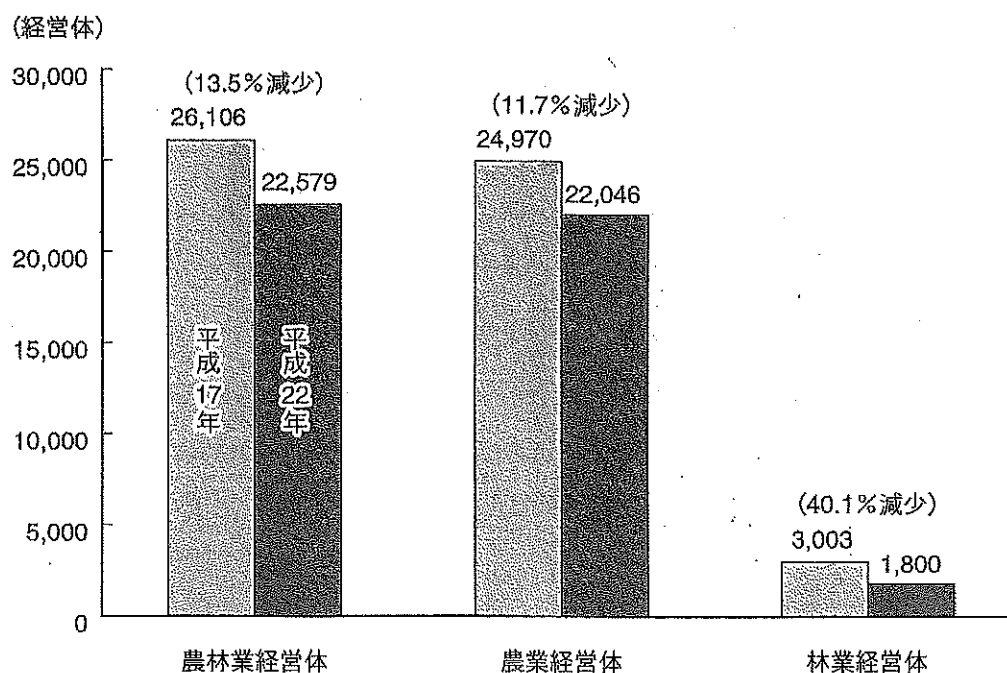
第1表 農林業経営体数

単位：経営体、%

区 分	農 林 業 体		農 業 体		林 業 体	
	農 業 体	林 業 体	農 業 体	家族経営	林 業 体	家族経営
平. 17	26,106	24,970	24,970	24,756	3,003	2,829
22	22,579	22,046	22,046	21,840	1,800	1,730
増減率(%) (平. 22/17)	△ 13.5	△ 11.7	△ 11.7	△ 11.8	△ 40.1	△ 38.8

注：農林業経営体数は、農業経営体と林業経営体の両方に該当する経営体があるため、内訳の計と一致しない。

第1図 農林業経営体数



## 2 農業経営体

### (1) 組織形態別経営体数

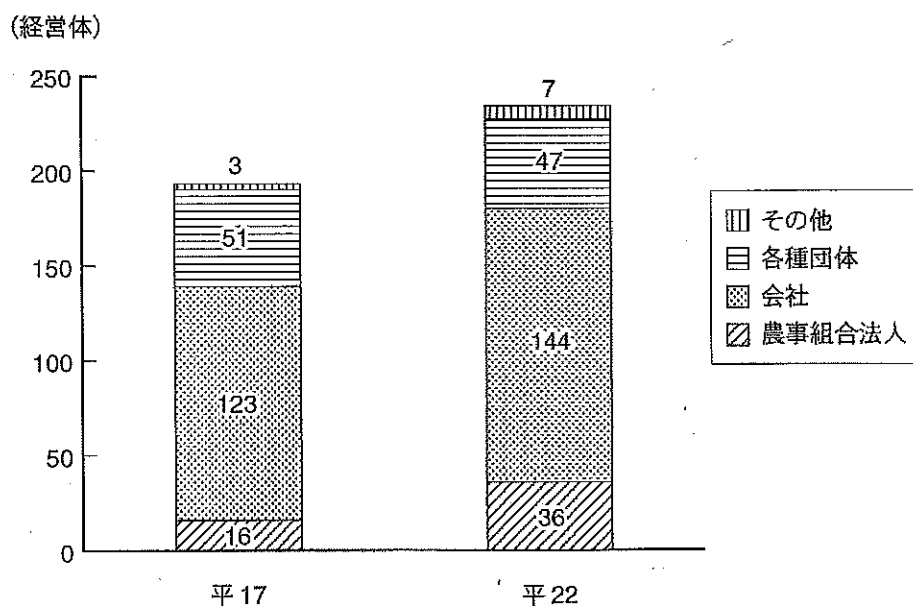
農業経営体を組織形態別にみると、法人化している経営体が234経営体で前回に比べ21.2%増加し、法人化していない経営体が2万1,810経営体で前回に比べ12.0%減少した。

第2表 組織形態別経営体数

単位：経営体、%

区 分	計	法人化している（法人経営体）					地方公共 団体・財 産区	法人化し ていない
		小 計	農事組 合法 人	会 社	各種団体	その 他の 法 人		
平. 17	24,970	193	16	123	51	3	4	24,773
22	22,046	234	36	144	47	7	2	21,810
増減率(%) (平.22/17)	△ 11.7	21.2	125.0	17.1	△ 7.8	133.3	△ 50.0	△ 12.0
構成比(%)								
平. 17	100.0	0.8	0.1	0.5	0.2	0.0	0.0	99.2
22	100.0	1.1	0.2	0.7	0.2	0.0	0.0	98.9

第2図 組織形態別経営体数の推移



### (2) 経営耕地面積規模別経営体数

～大規模な農業経営体が増加～

農業経営体を経営耕地面積規模別にみると、0.3ha未満層は798経営体（全体に占める割合3.6%）で前回に比べ22.2%、0.3～1.0ha層は1万4,558経営体（同66.0%）で前回に比べ14.9%、1.0～2.0ha層は5,131経営体（同23.3%）で前回に比べ5.5%、それぞれ減少した。

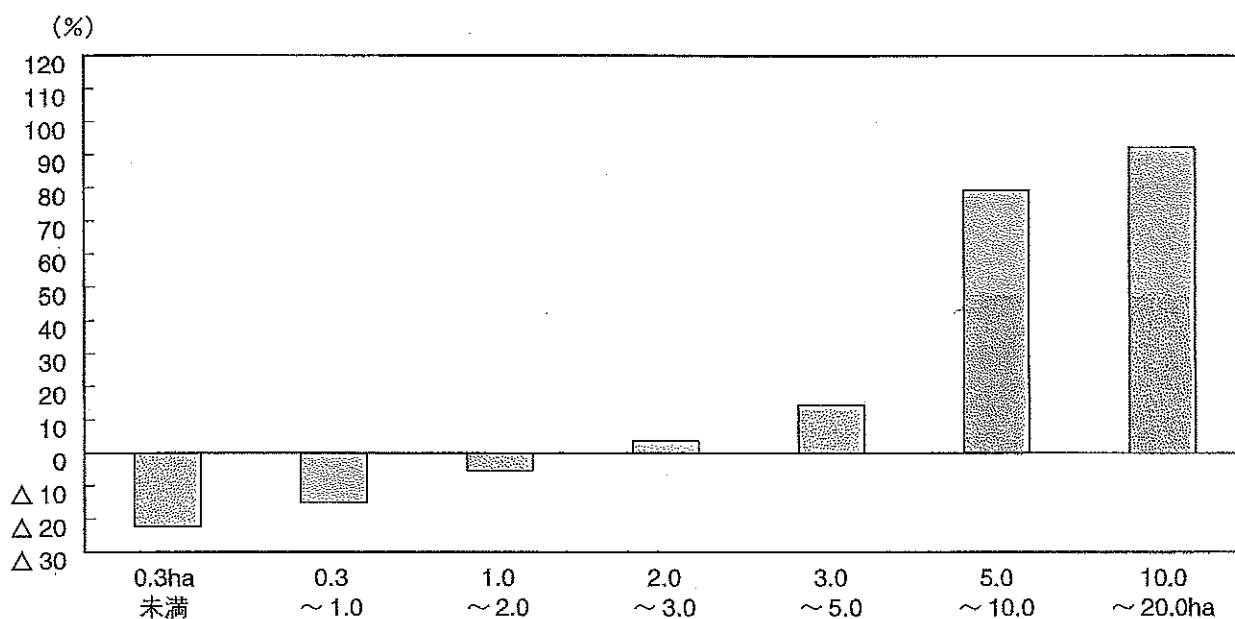
一方、2.0～3.0ha層は1,026経営体（同4.7%）で前回に比べ3.6%、3.0～5.0ha層は379経営体（同1.7%）で前回に比べ14.5%、5.0～10.0ha層は122経営体（同0.6%）で前回に比べ79.4%、10.0～20.0ha層は25経営体（同0.1%）で前回に比べ92.3%、それぞれ増加した。

第3表 経営耕地面積規模別経営体数

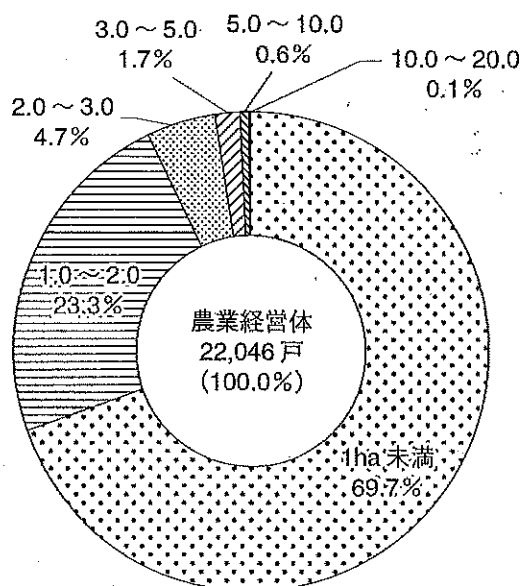
単位：経営体、%

区分	計	0.3 ha 未満	0.3~ 1.0	1.0~ 2.0	2.0~ 3.0	3.0~ 5.0	5.0~ 10.0	10.0~ 20.0	20.0 ha 以上
平. 17	24,970	1,026	17,114	5,427	990	331	68	13	—
22	22,046	798	14,558	5,131	1,026	379	122	25	6
増減率(%) (平. 22/17)	△ 11.7	△ 22.2	△ 14.9	△ 5.5	3.6	14.5	79.4	92.3	—
構成比(%)									
平. 17	100.0	4.1	68.5	21.7	4.0	1.3	0.3	0.1	—
22	100.0	3.6	66.0	23.3	4.7	1.7	0.6	0.1	0

第3図 経営耕地面積規模別経営体数の増減率



第4図 経営耕地面積規模別農業経営体数の構成割合



(3) 農産物販売金額規模別経営体数

農業経営体を農産物販売金額規模別にみると、50万円未満層は8,052経営体（全体に占める割合36.5%）で前回に比べ3.5%、5,000万～1億円層は79経営体（同0.4%）で前回に比べ41.1%、1億円以上層は47経営体（同0.2%）で前回に比べ14.6%、それぞれ増加した。

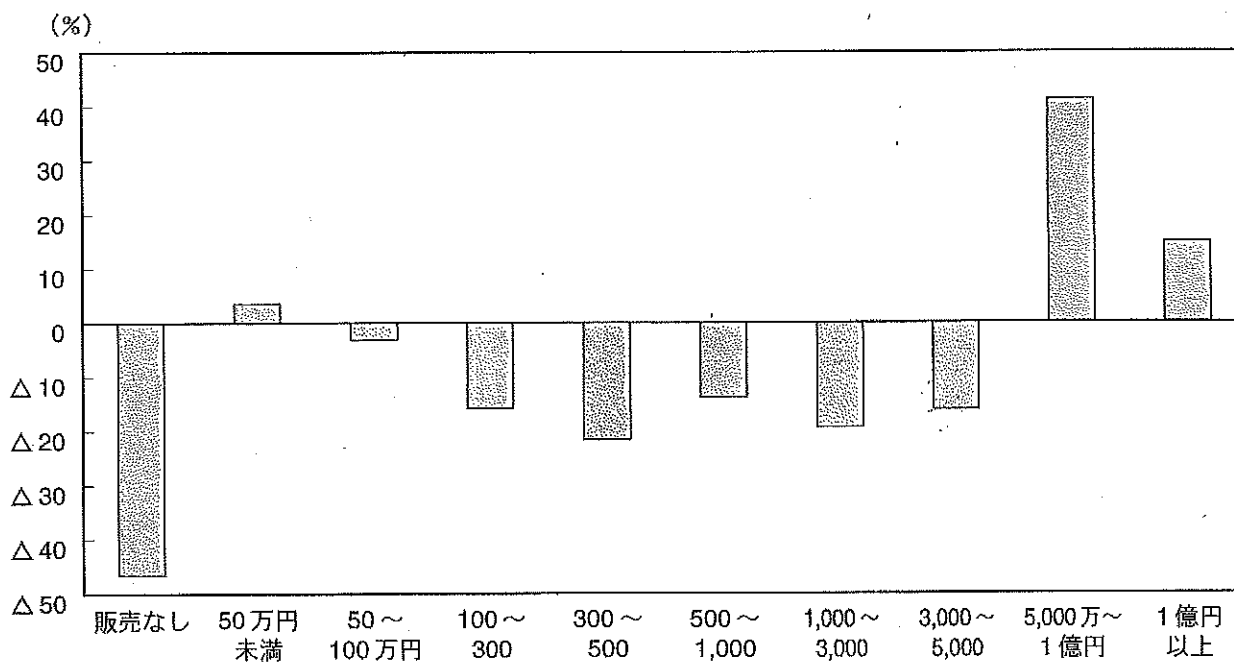
一方、販売なしは1,714経営体（同7.8%）で前回に比べ46.3%、50～100万円層は4,193経営体（同19.0%）で前回に比べ3.1%、100～300万円層は3,808経営体（同17.3%）で前回に比べ15.9%、300～500万円層は1,223経営体（同5.5%）で前回に比べ21.6%、500～1,000万円層は1,564経営体（同7.1%）で前回に比べ13.6%、1,000～3,000万円層は1,243経営体（同5.6%）で前回に比べ19.3%、3,000～5,000万円層は123経営体（同0.6%）で前回に比べ16.3%、それぞれ減少した。

第4表 農産物販売金額規模別経営体数

単位：経営体、%

区分	計	販売なし	50万円未満	50～100万円	100～300	300～500	500～1,000	1,000～3,000	3,000～5,000	5,000万～1億円	1億円以上
平. 17	24,970	3,189	7,776	4,325	4,526	1,559	1,810	1,541	147	56	41
22	22,046	1,714	8,052	4,193	3,808	1,223	1,564	1,243	123	79	47
増減率(%) (平. 22/17)	△ 11.7	△ 46.3	3.5	△ 3.1	△ 15.9	△ 21.6	△ 13.6	△ 19.3	△ 16.3	41.1	14.6
構成比(%)											
平. 17	100.0	12.8	31.1	17.3	18.1	6.2	7.2	6.2	0.6	0.2	0.2
22	100.0	7.8	36.5	19.0	17.3	5.5	7.1	5.6	0.6	0.4	0.2

第5図 農産物販売金額規模別経営体数の増減率



(4) 農業経営組織別経営体数

～農業経営体の75.6%が単一経営～

農業経営体を農業経営組織別に構成割合をみると、単一経営経営体が1万5,380経営体（全体に占める割合は75.6%）で前回に比べ6.6%、複合経営経営体は4,952経営体（同24.4%）で6.8%、それぞれ減少した。

第5表 農業経営組織別経営体数

単位：経営体

区 分	販売の あった 経営体	単一経営	複合経営
		(主位部門の販売金額が 80%以上)	(主位部門の販売金額が 80%未満)
平. 17	21,781	16,465	5,316
22	20,332	15,380	4,952
増減率(%) (平. 22/17)	△ 6.7	△ 6.6	△ 6.8
構成比(%)			
平. 17	100.0	75.6	24.4
22	100.0	75.6	24.4

(5) 経営耕地の状況

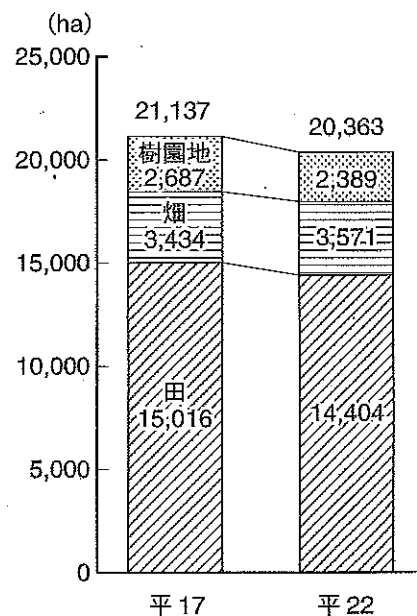
～農業経営体の経営耕地総面積は2万363ha～

農業経営体の経営耕地総面積は2万363haで前回に比べ3.7%減少した。

これを耕地種類別にみると、田が1万4,404haで前回に比べ4.1%、樹園地が2,389haで前回に比べ11.1%、それぞれ減少した。

一方、畑が3,571haで前回に比べ4.0%増加した。

第6図 経営耕地の状況



第6表 経営耕地の状況

単位：経営体, ha, %

区 分	経営耕地 総面積	田		畑		樹園地	
		田のある 経営体数	面積計	畑のある 経営体数	面積計	樹園地の ある 経営体数	面積
平. 17	21,137	20,892	15,016	12,019	3,434	7,495	2,687
22	20,363	18,422	14,404	10,763	3,571	6,582	2,389
増減率(%) (平. 22/17)	△ 3.7	△ 11.8	△ 4.1	△ 10.5	4.0	△ 12.2	△ 11.1

(6) 経営耕地面積規模別面積

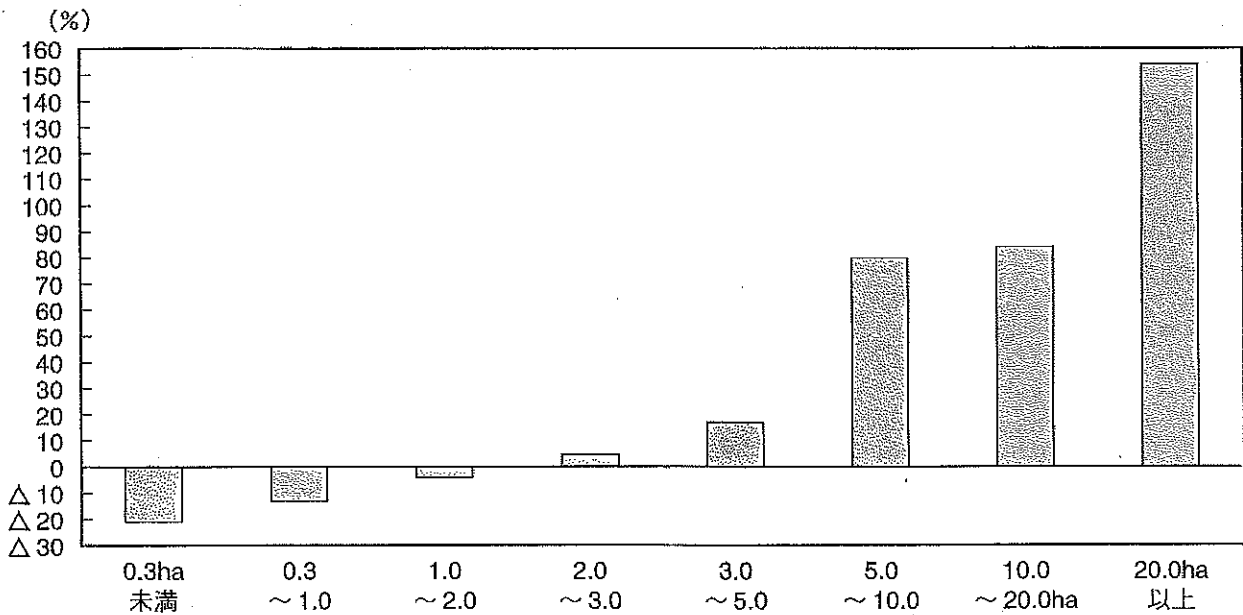
農業経営体の経営耕地面積規模別に経営耕地面積の集積割合をみると、0.3ha未満が0.6%、0.3～1.0haが41.1%、1.0～2.0haが33.4%、2.0～3.0haが11.8%、3.0～5.0haが6.7%、5.0～10.0haが3.7%、10.0～20.0haが1.6%、20.0ha以上が1.0%となり、経営耕地面積0.3～2.0haの農業経営体に経営耕地面積の7割以上が集積された。

第7表 経営耕地面積規模別面積

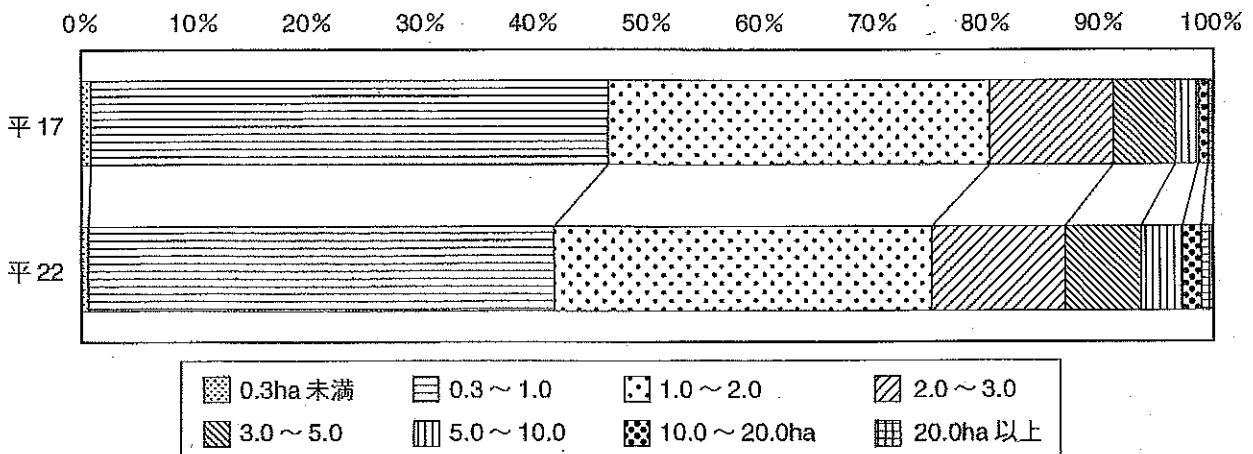
単位：ha

区分	計	0.3ha未満	0.3～1.0	1.0～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～20.0	20.0ha以上
平. 17	21,137	168	9,652	7,153	2,312	1,171	423	176	82
22	20,363	132	8,374	6,811	2,396	1,361	759	323	207
増減率(%) (平. 22/17)	△ 3.7	△ 21.4	△ 13.2	△ 4.8	3.6	16.2	79.4	83.5	152.4
構成比(%)									
平. 17	100.0	0.8	45.7	33.8	10.9	5.5	2.0	0.8	0.4
22	100.0	0.6	41.1	33.4	11.8	6.7	3.7	1.6	1.0

第7図 経営耕地面積規模別面積の増減率



第8図 経営耕地面積規模別の経営耕地面積集積割合



(7) 農業労働力（雇用者）

過去1年間に農業経営のために農業経営体に雇用された者は23,325人となった。

このうち、常雇い（あらかじめ年間7か月以上の契約で雇われた者）は1,665人で、前回に比べ119人（7.7%）増加した。

第8表 農業労働力（雇用者）

単位：経営体、人

区 分	雇い入れた 実経営体数	実 人 数	常 雇 い		臨 時 雇 い (手伝い等を含む)	
			雇い入れた 実経営体数	実 人 数	雇い入れた 実経営体数	実 人 数
平. 17	5,827	25,208	343	1,546	…	…
22	5,702	23,325	425	1,665	5,543	21,660
増減率(%) (平. 22/17)	△ 2.1	△ 7.5	23.9	7.7		

(8) 農業生産関連事業を行っている経営体の事業種別経営体数

農業経営体が取り組む農業生産関連事業の状況についてみると、農産物の加工に取り組む農業経営体数は360経営体となり、前回に比べ72.2%増加した。

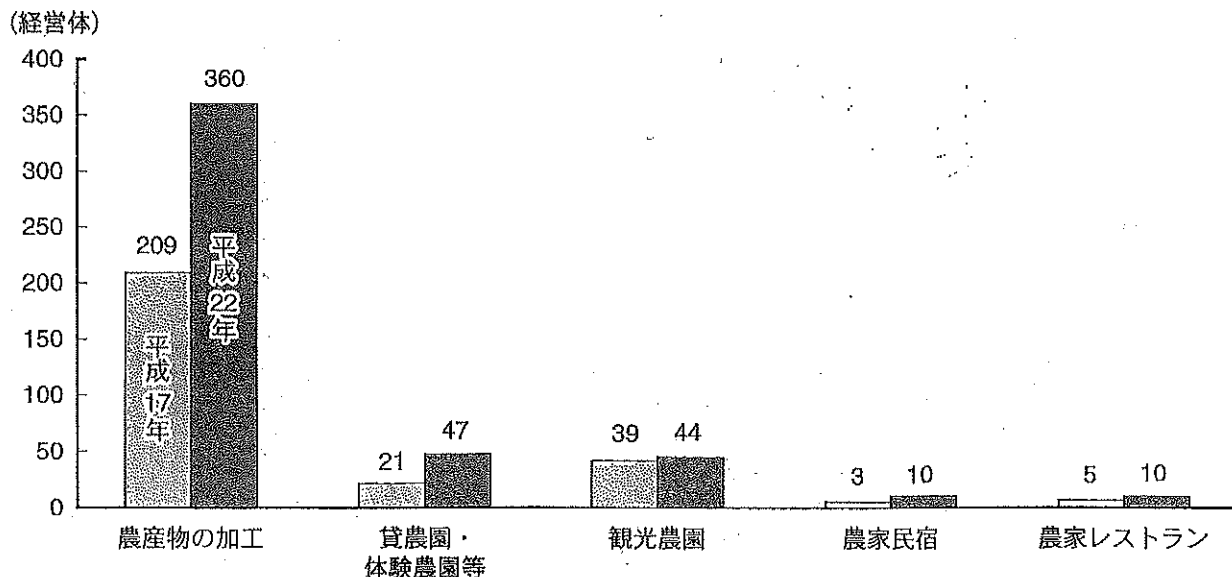
また、レジャー型の事業に取り組む農業経営体は、貸農園・体験農園等が47経営体（123.8%増加）、観光農園が44経営体（12.8%増加）となった。

第9表 農業生産関連事業を行っている経営体の事業種別経営体数

単位：経営体

区 分	農産物の加工	貸農園・ 体験農園等	観光農園	農家民宿	農 家 レストラン	海外へ の輸出
平. 17	209	21	39	3	5	…
22	360	47	44	10	10	5
増減率(%) (平. 22/17)	72.2	123.8	12.8	233.3	100.0	

第9図 農業生産関連事業への取組状況（複数回答）



(9) 農産物出荷先別経営体数

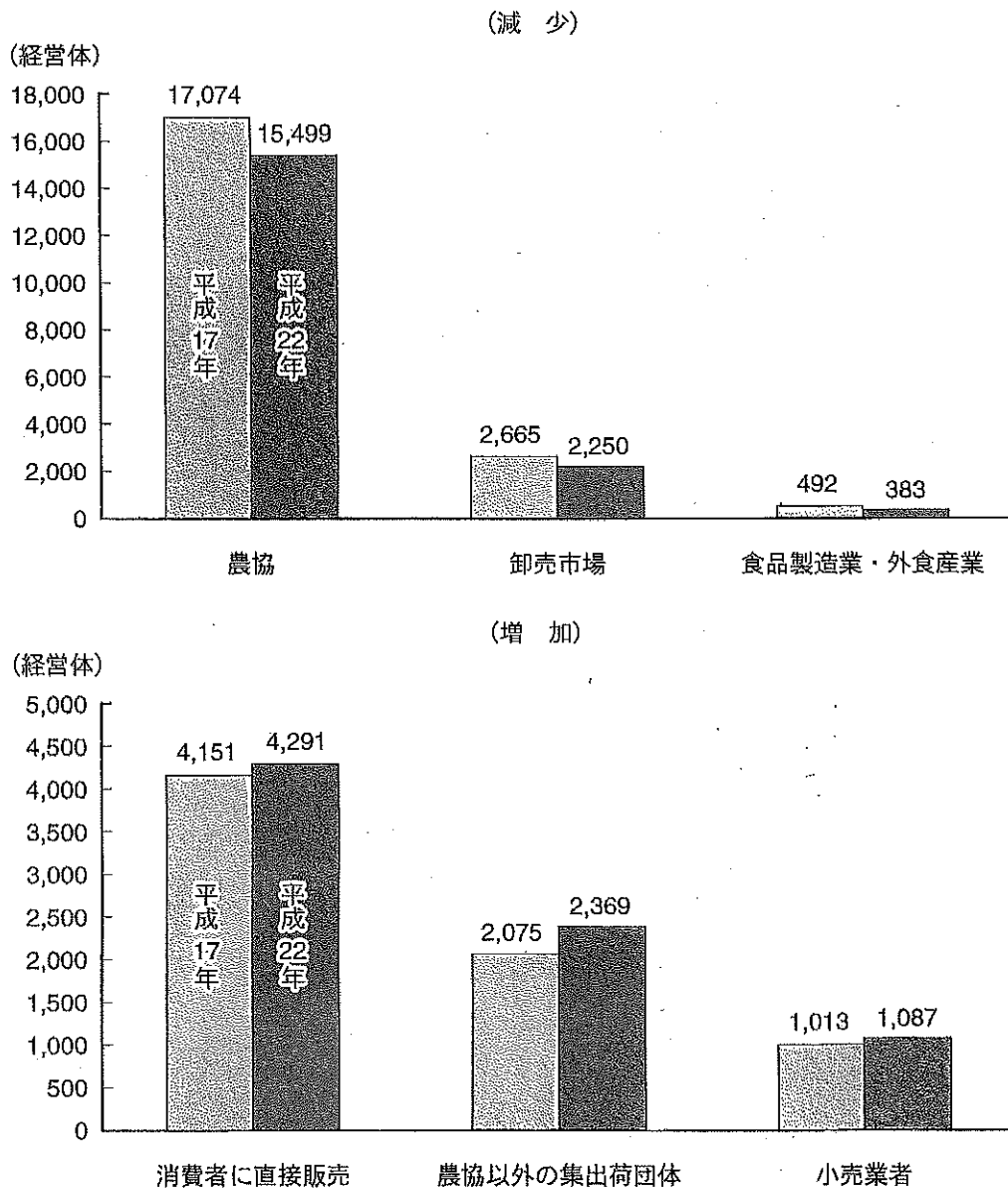
農産物の出荷先別に農業経営体数をみると、農協が1万5,499経営体、卸売市場が2,250経営体となり、前回に比べそれぞれ9.2%、15.6%減少する一方で、消費者に直接販売が4,291経営体、農協以外の集出荷団体が2,369経営体となり、それぞれ3.4%、14.2%増加した。

第10表 農産物出荷先別経営体数

単位：経営体

区分	農協	農協以外の集出荷団	卸売市場	小売業者	食品製造業・外食産業	消費者に直接販売	インターネットによる販売	その他
平. 17	17,074	2,075	2,665	1,013	492	4,151	…	1,125
22	15,499	2,369	2,250	1,087	383	4,291	43	450
増減率(%) (平. 22/17)	△ 9.2	14.2	△ 15.6	7.3	△ 22.2	3.4		△ 60.0

第10図 農業経営体の農産物の出荷先の状況（複数回答）



(10) 農産物販売金額 1 位の出荷先別経営体数

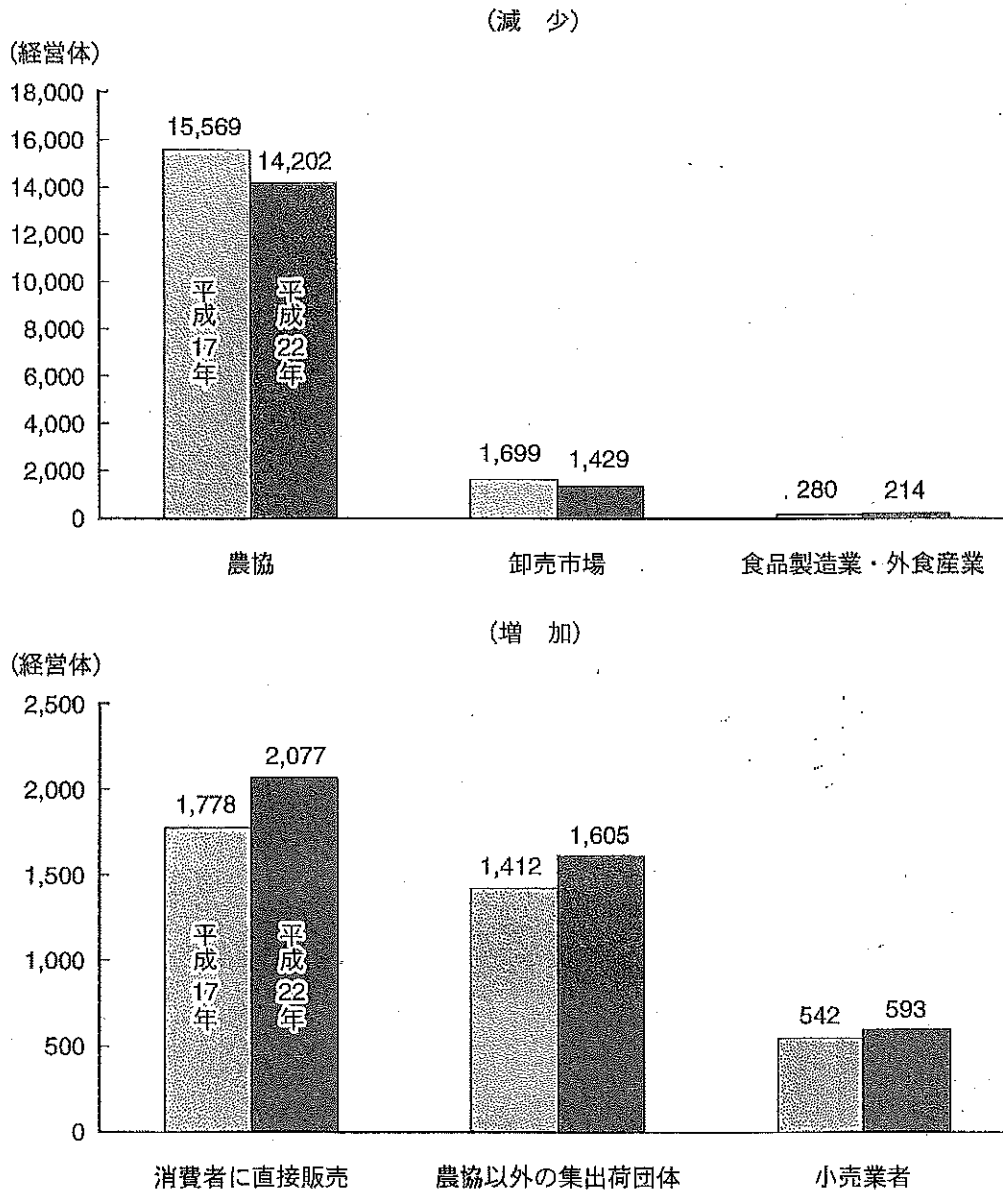
農産物販売金額 1 位の出荷先別に農業経営体数をみると、消費者に直接販売が 2,077 経営体で、前回に比べ 299 経営体 (16.8%) の大幅増加となった。

第 11 表 農産物販売金額 1 位の出荷先別経営体数

単位：経営体

区 分	農産物の販売のあった経営体	農産物販売金額 1 位の出荷先別						
		農 協	農協以外の集出荷団体	卸売市場	小売業者	食品製造業・外食産業	消費者に直接販売	そ の 他
平. 17	21,781	15,569	1,412	1,699	542	280	1,778	501
22	20,332	14,202	1,605	1,429	593	214	2,077	212
増減率(%) (平. 22/17)	△ 6.7	△ 8.8	13.7	△ 15.9	9.4	△ 23.6	16.8	△ 57.7
構成比(%)								
平. 17	100.0	71.5	6.5	7.8	2.5	1.3	8.2	2.3
22	100.0	69.9	7.9	7.0	2.9	1.1	10.2	1.0

第 11 図 農業経営体の農産物販売金額 1 位の出荷先の状況



### 3 保有山林面積規模別林業経営体数及び素材生産量

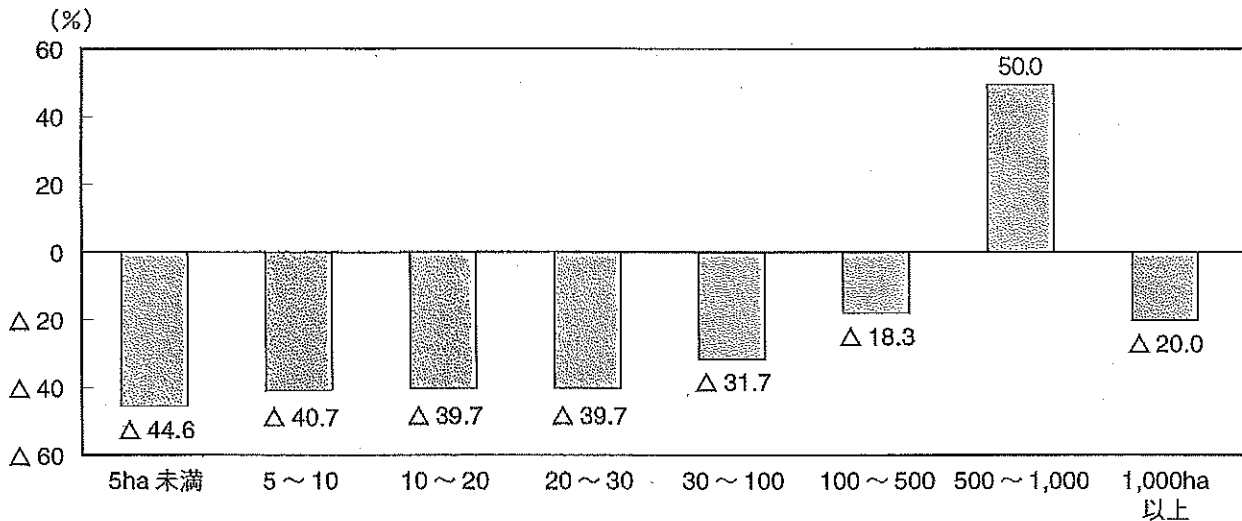
保有山林面積規模別に林業経営体数をみると、前年に比べ500～1,000haの階層で大きく増加したものの、500ha未満の階層では規模が小さい階層ほど大きく減少した。

第12表 保有山林面積規模別林業経営体数及び素材生産量

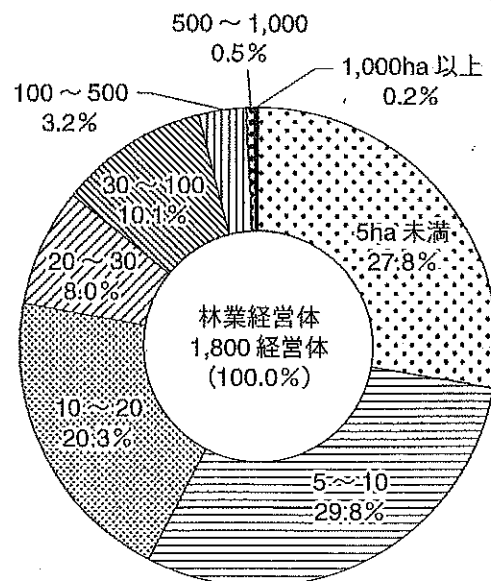
単位：経営体

区分	計	5ha未満	5～10	10～20	20～30	30～100	100～500	500～1000	1000ha以上	素材生産量(m)
平. 17	3,003	905	905	607	239	265	71	6	5	123,153
22	1,800	501	537	366	144	181	58	9	4	138,238
増減率(%) (平. 22/17)	△ 40.1	△ 44.6	△ 40.7	△ 39.7	△ 39.7	△ 31.7	△ 18.3	50.0	△ 20.0	12.2
構成比(%)										
平. 17	100.0	30.1	30.1	20.2	8.0	8.8	2.4	0.2	0.2	—
22	100.0	27.8	29.8	20.3	8.0	10.1	3.2	0.5	0.2	—

第12図 保有山林面積規模別林業経営体数の増減率



第13図 保有山林面積規模別林業経営体数構成割合



#### 4 総農家数

総農家数は3万5,800戸であり、前回に比べ2,975戸、7.7%減少した。

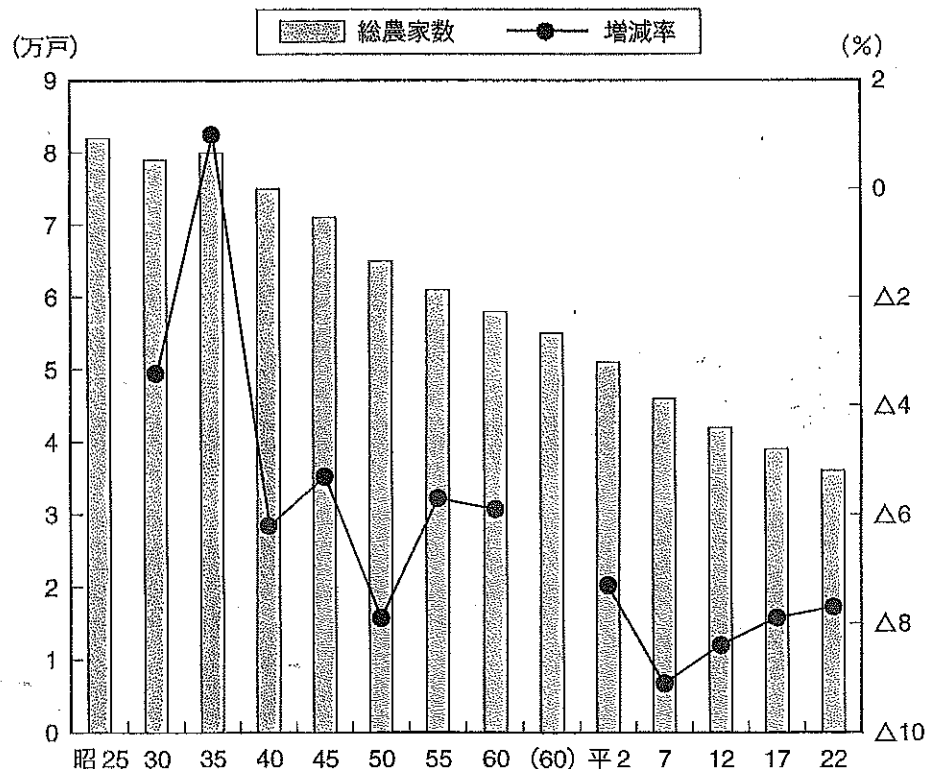
第13表 総農家数

単位：戸，%

区分	総農家数	増減数	増減率
1) 昭. 25	81,577	—	—
1) 30	78,775		△ 3.4
1) 35	79,543	768	1.0
1) 40	74,641	△ 4,902	△ 6.2
1) 45	70,658	△ 3,983	△ 5.3
1) 50	65,065	△ 5,593	△ 7.9
1) 55	61,338	△ 3,727	△ 5.7
1) 60	57,692	△ 3,646	△ 5.9
2) (60)	54,566	—	—
3) 平. 2	50,563	△ 4,003	△ 7.3
7	45,979	△ 4,584	△ 9.1
12	42,094	△ 3,885	△ 8.4
17	38,775	△ 3,319	△ 7.9
22	35,800	△ 2,975	△ 7.7

注：1) は旧定義による数値  
 2) は昭和60年を新定義に組み替え集計した数値  
 3) の増減は(60)と比較した値

第14図 総農家数



## 5 販売農家

### (1) 主副業別農家数

販売農家を主副業別にみると、主業農家は4,913戸(全体に占める割合22.8%)で前回に比べ583戸、10.6%、準主業農家は4,878戸(同22.7%)で前回に比べ116戸、2.3%、副業的農家は1万1,741戸(同54.5%)で前回に比べ2,131戸、15.4%、それぞれ減少した。

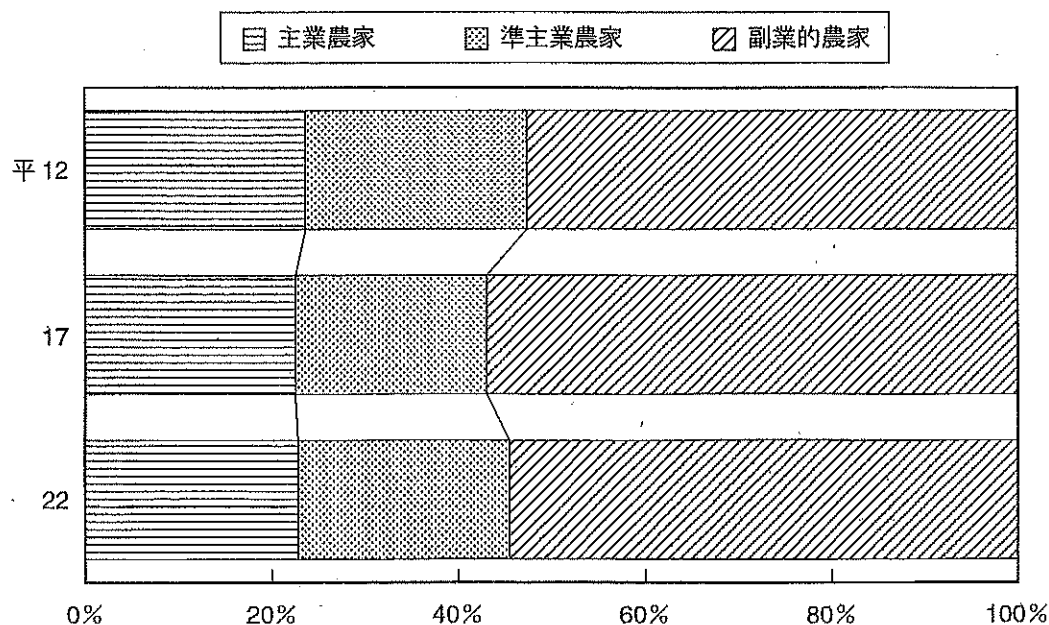
第14表 主副業別農家数(販売農家)

単位: 戸, %

区分	販売農家数	主業農家	65歳未満の農業専従者がいる	準主業農家	65歳未満の農業専従者がいる	副業的農家
平. 12	28,801	6,828	6,125	6,820	2,811	15,153
	100.0	23.7	21.3	23.7	9.8	52.6
17	24,362	5,496	4,825	4,994	1,977	13,872
	100.0	22.6	19.8	20.5	8.1	56.9
22	21,532	4,913	4,219	4,878	1,959	11,741
	100.0	22.8	19.6	22.7	9.1	54.5
増減率(%)(平. 22/17)	△ 11.6	△ 10.6	△ 12.6	△ 2.3	△ 0.9	△ 15.4

注: 上段実数, 下段構成比

第15図 主副業別農家数構成比(販売農家)



(2) 専業別農家数

第 15 表 専業別農家数 (販売農家)

単位：戸、%

～専業農家が 359 戸の増加～

販売農家を専業別にみると、専業農家は 7,026 戸 (全体に占める割合 32.6%) で前回に比べ 359 戸、5.4% 増加した。

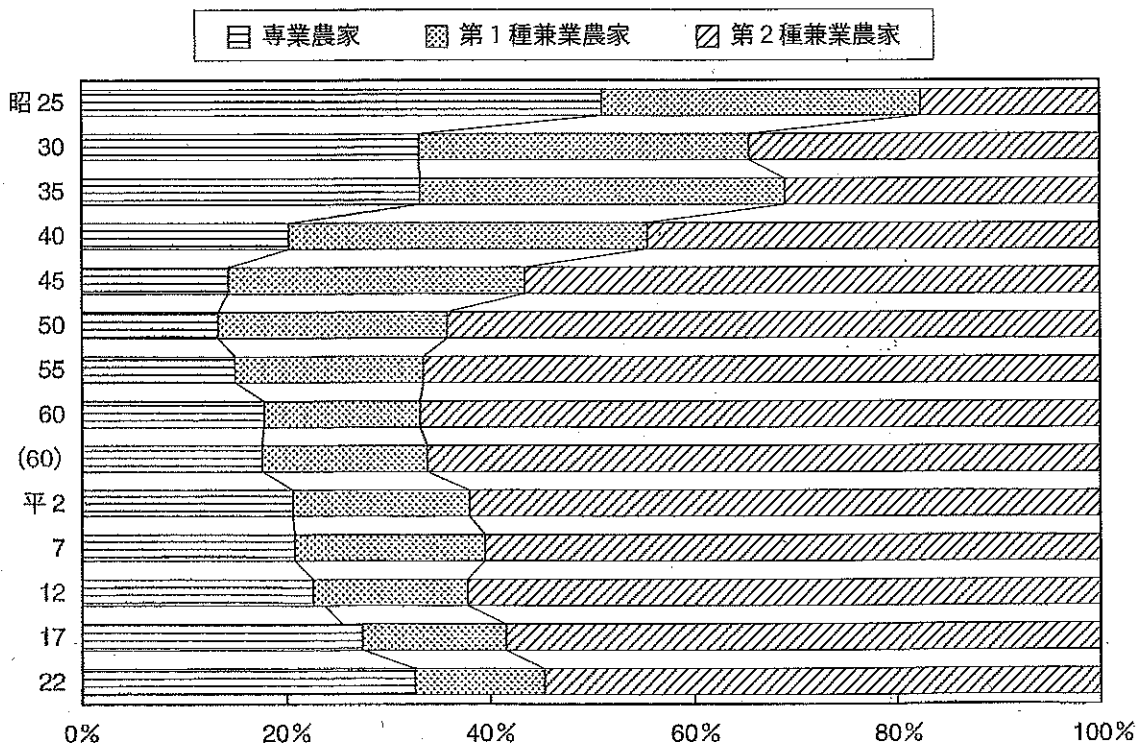
一方、第 1 種兼業農家は 2,726 戸 (同 12.7%) で前回に比べ 710 戸、20.7%、第 2 種兼業農家は 1 万 1,780 戸 (同 54.7%) で前回に比べ 2,429 戸、17.4%、それぞれ減少した。

区 分	農家数	専業農家	兼業農家		
			計	第 1 種兼業農家	第 2 種兼業農家
1) 昭. 25	81,577	41,641	39,936	25,582	14,354
	100.0	51.0	49.0	31.4	17.6
1) 30	78,775	26,000	52,775	25,565	27,210
	100.0	33.0	67.0	32.5	34.5
1) 35	79,543	26,296	53,247	28,618	24,629
	100.1	33.1	67.0	36.0	31.0
1) 40	74,641	15,159	59,482	26,167	33,315
	100.0	20.3	79.7	35.1	44.6
1) 45	70,658	10,135	60,523	20,557	39,966
	100.0	14.3	85.7	29.1	56.6
1) 50	65,065	8,673	56,392	14,633	41,759
	100.0	13.3	86.7	22.5	64.2
1) 55	61,338	9,206	52,132	11,261	40,871
	100.0	15.0	85.0	18.4	66.6
1) 60	57,692	10,276	47,416	8,825	38,591
	100.0	17.8	82.2	15.3	66.9
2) (60)	54,566	9,615	44,951	8,817	36,134
	100.0	17.6	82.4	16.2	66.2
3) 平. 2	36,200	7,440	28,760	6,314	22,446
	100.0	20.6	79.4	17.4	62.0
7	32,537	6,756	25,781	6,098	19,683
	100.0	20.8	79.2	18.7	60.5
12	28,801	6,517	22,284	4,378	17,906
	100.0	22.6	77.4	15.2	62.2
17	24,362	6,667	17,695	3,436	14,259
	100.0	27.4	72.6	14.1	58.5
22	21,532	7,026	14,506	2,726	11,780
	100.0	32.6	67.4	12.7	54.7

注：上段実数、下段構成比

- 1) は旧定義による、総農家についての数値
- 2) は昭和 60 年を新定義に組み替え集計した数値
- 3) の増減は (60) と比較した値

第 16 図 専業別農家数構成比 (販売農家)



(3) 農業就業人口

販売農家の農業就業人口は3万8,315人であった。

これを年齢別にみると、15歳から29歳までが1,403人（全体に占める割合3.7%）、30歳から59歳までが8,408人（同21.9%）、60歳から64歳までが5,183人（同13.5%）、65歳以上が2万3,321人（同60.9%）となった。

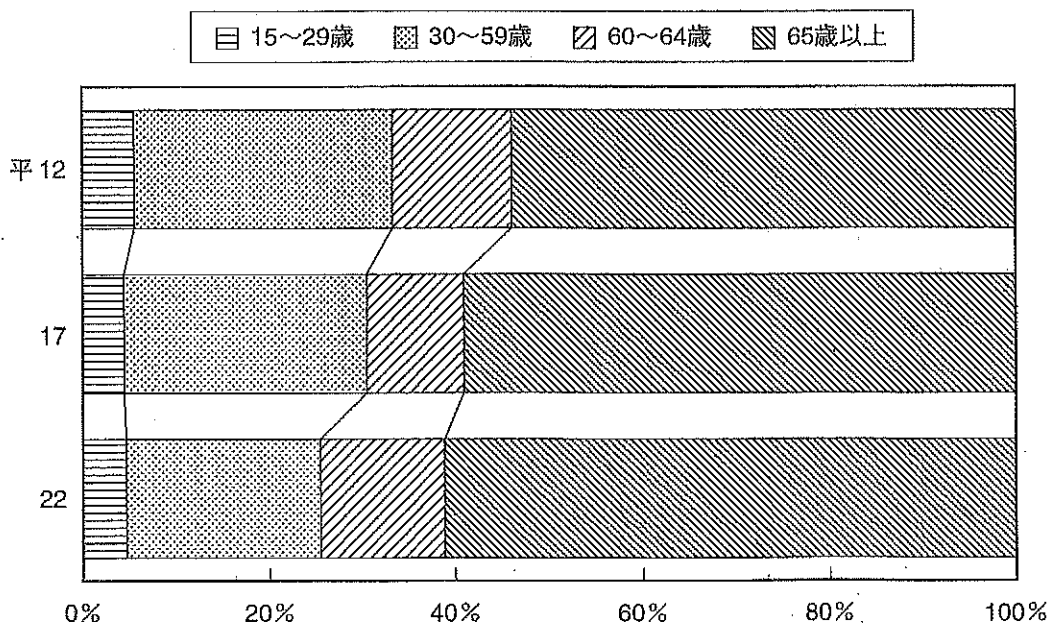
第16表 年齢別農業就業人口（販売農家）

単位：人、%

区分	男 女 計				
	計	15～29歳	30～59	60～64	65歳以上
平. 12	50,669	2,859	13,983	6,501	27,326
	100.0	5.6	27.6	12.8	53.9
17	43,772	2,129	11,181	4,580	25,882
	100.0	4.9	25.5	10.5	59.1
22	38,315	1,403	8,408	5,183	23,321
	100.0	3.7	21.9	13.5	60.9

注：上段実数，下段構成比

第17図 農業就業人口年齢別構成比（販売農家）



## 6 耕作放棄地面積

～耕作放棄地面積は 1.1%増加～

耕作放棄地面積は 4,464 ha で前回に比べ 1.1%増加した。

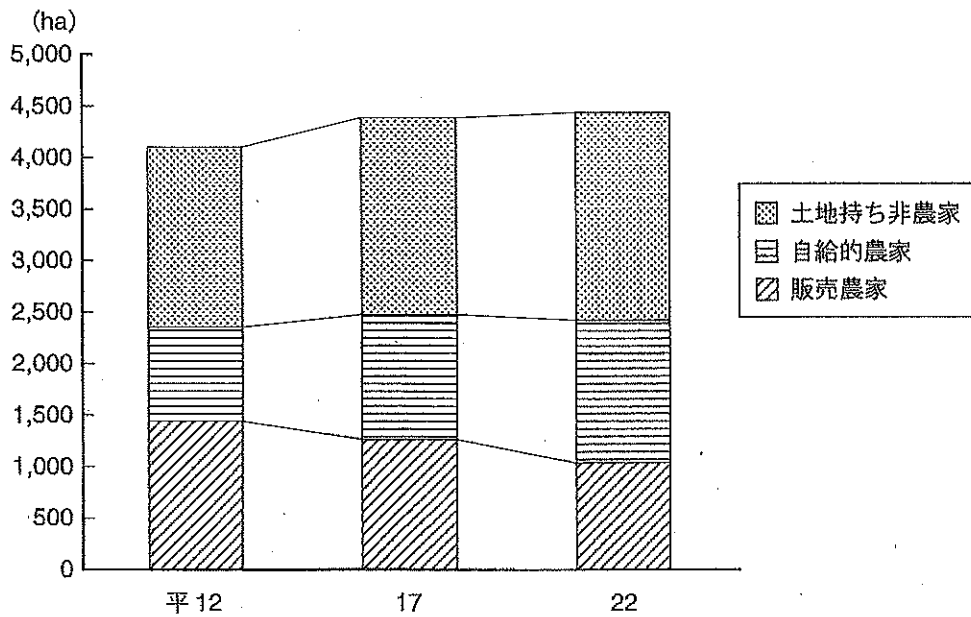
販売農家に係る面積は 1,066 ha で前回に比べ 17.2%減少した。一方、自給的農家に係る面積が 1,374 ha で前回に比べ 12.4%、土地持ち非農家に係る面積が 2,025 ha で前回に比べ 6.2%、それぞれ増加した。

第 17 表 耕作放棄地面積

単位：ha

区 分	販売農家	自給的農家	土地持ち 非農家
平. 12	1,470	912	1,714
17	1,288	1,222	1,907
22	1,066	1,374	2,025

第 18 図 耕作放棄地面積



## 7 市町村別結果概要

### (1) 総農家数

第 18 表 総農家数

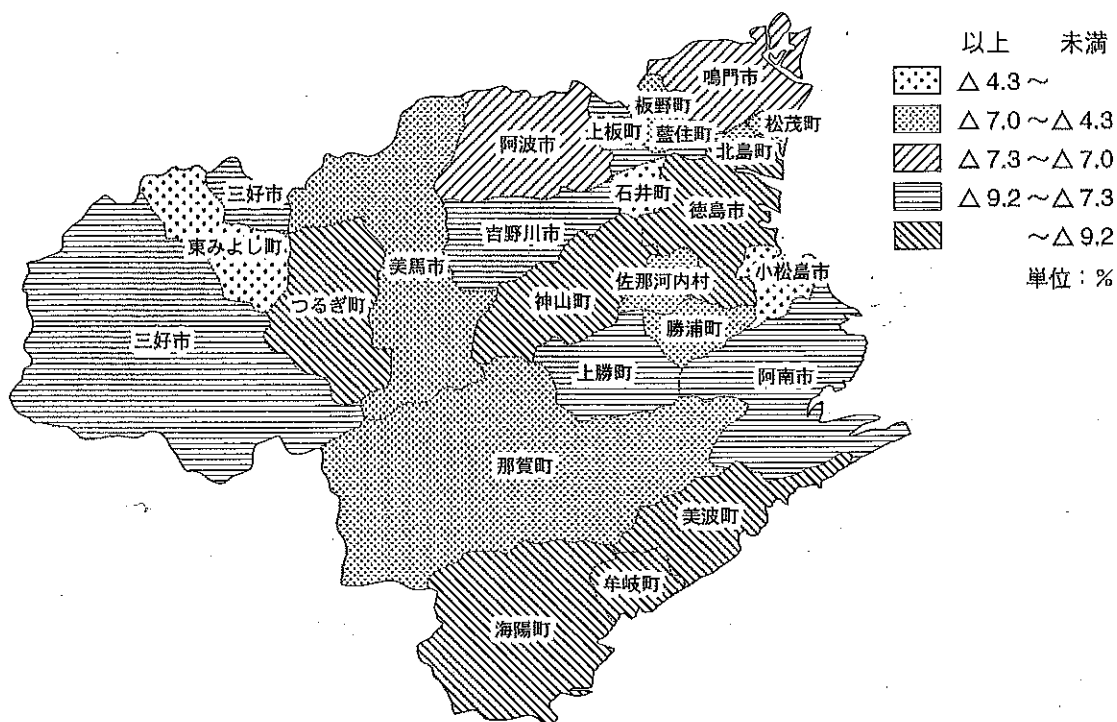
単位：戸，%

	市町村別	実 数		増減数	増減率
		平. 17	平. 22	平. 22-平. 17	平. 22/平. 17
	徳島県	38,775	35,800	△ 2,975	△ 7.7
1	海陽町	880	769	△ 111	△ 12.6
2	美波町	497	438	△ 59	△ 11.9
3	牟岐町	181	161	△ 20	△ 11.0
4	神山町	1,248	1,120	△ 128	△ 10.3
5	つるぎ町	1,304	1,174	△ 130	△ 10.0
6	徳島市	4,072	3,692	△ 380	△ 9.3
7	三好市	2,855	2,593	△ 262	△ 9.2
8	吉野川市	3,016	2,749	△ 267	△ 8.9
9	阿南市	4,928	4,522	△ 406	△ 8.2
10	上勝町	396	364	△ 32	△ 8.1
11	藍住町	635	584	△ 51	△ 8.0
12	上板町	1,011	937	△ 74	△ 7.3
13	鳴門市	1,669	1,551	△ 118	△ 7.1
14	阿波市	4,423	4,111	△ 312	△ 7.1
15	美馬市	3,314	3,083	△ 231	△ 7.0
16	松茂町	273	254	△ 19	△ 7.0
17	北島町	336	313	△ 23	△ 6.8
18	佐那河内村	505	472	△ 33	△ 6.5
19	那賀町	1,374	1,291	△ 83	△ 6.0
20	板野町	717	683	△ 34	△ 4.7
21	勝浦町	805	770	△ 35	△ 4.3
22	小松島市	1,394	1,336	△ 58	△ 4.2
23	東みよし町	1,403	1,350	△ 53	△ 3.8
24	石井町	1,539	1,483	△ 56	△ 3.6

※市町村別のデータは、減少率の大きいものから順に並べている。

「農家」の定義については、「利用者のために 6 用語の解説」を参照。

第 19 図 総農家の増減率【平成 17 年～平成 22 年】



(2) 主副業別農家数（販売農家）

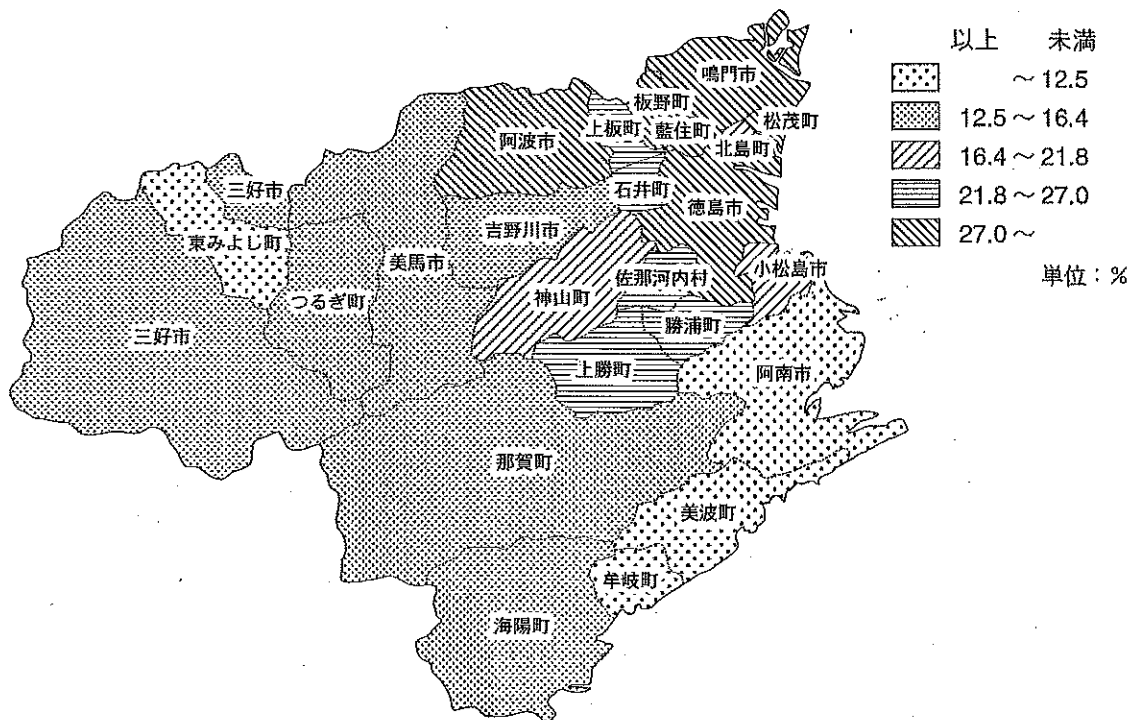
第 19 表 主副業別農家数構成比（販売農家）

単位：%

	市町村別	主業農家	65歳未満の農業専従者がいる	準主業農家	65歳未満の農業専従者がいる	副業的農家
1	徳島県	22.8	19.6	22.7	9.1	54.5
2	松茂町	59.4	58.5	20.7	14.7	19.8
3	鳴門市	55.6	52.6	16.6	7.2	27.8
4	藍住町	45.2	41.1	18.5	9.0	36.2
5	板野町	42.4	39.4	20.7	11.1	36.9
6	徳島市	32.4	29.0	19.0	9.5	48.6
7	阿波市	27.0	22.9	28.2	10.8	44.7
8	佐那河内村	26.2	24.4	21.1	8.9	52.7
9	石井町	24.9	21.3	19.7	10.2	55.4
10	上板町	24.7	21.9	25.5	10.0	49.8
11	勝浦町	23.3	19.2	22.0	9.6	54.7
12	上勝町	21.8	19.4	19.9	8.7	58.3
13	北島町	21.5	16.9	21.5	8.5	57.1
14	神山町	19.2	15.5	23.2	13.4	57.5
15	小松島市	17.8	13.7	23.2	8.8	59.0
16	海陽町	16.4	12.5	19.7	6.1	63.9
17	那賀町	15.8	13.1	16.5	6.5	67.8
18	三好市	15.3	13.3	19.0	7.5	65.7
19	吉野川市	14.3	12.6	25.1	8.9	60.6
20	美馬市	12.7	10.5	21.7	8.3	65.6
21	阿南市	12.5	8.9	26.3	9.2	61.3
22	つるぎ町	12.5	8.7	12.8	4.1	74.7
23	東みよし町	12.3	9.7	25.1	10.5	62.6
24	牟岐町	6.0	6.0	22.4	9.0	71.6
25	美波町	5.8	3.8	24.9	1.5	69.3

注：構成比は、各市町村それぞれの販売農家数を 100.0 として算出している。  
市町村別のデータは、主業農家の構成比の大きいものから順に並べている。  
「主副業別農家」の定義については、「利用者のために 6 用語の解説」を参照。

第 20 図 主業農家の構成比（販売農家）



(3) 専業別農家数 (販売農家)

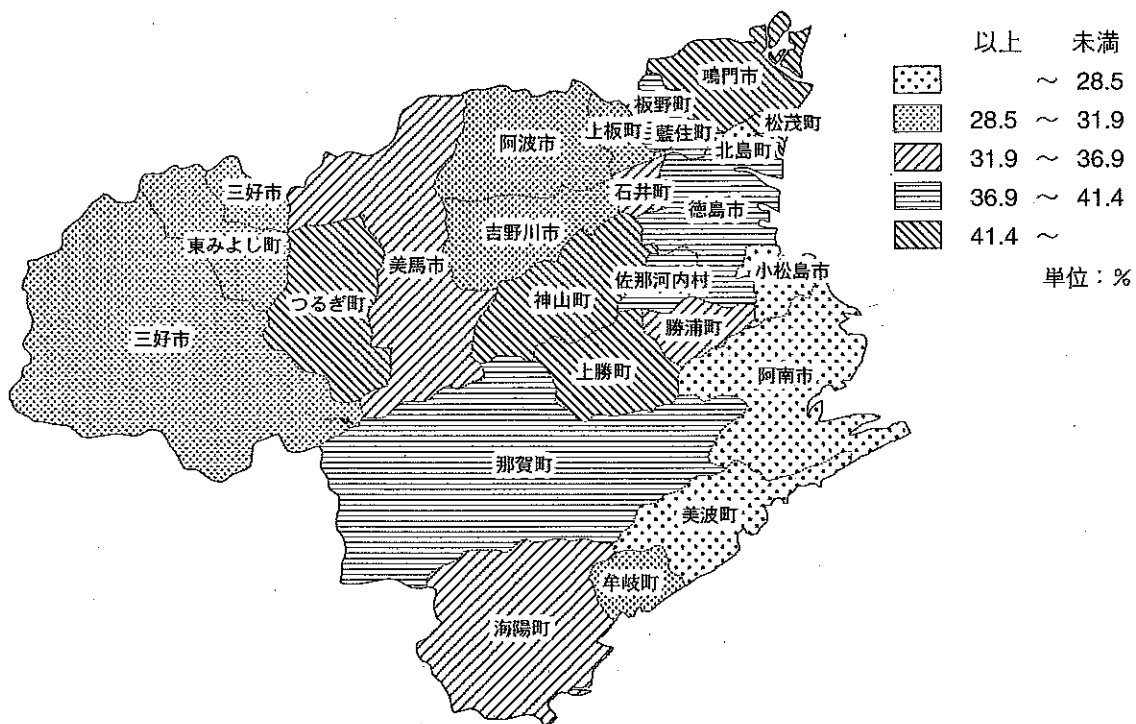
第20表 専業別農家数構成比 (販売農家)

単位：%

	市町村別	専業農家	兼業農家	第1種兼業農家	第2種兼業農家
	徳島県	32.6	67.4	12.7	54.7
1	つるぎ町	48.8	51.2	10.6	40.6
2	上勝町	48.5	51.5	11.2	40.3
3	鳴門市	46.8	53.2	22.3	30.9
4	松茂町	46.5	53.5	26.7	26.7
5	神山町	43.0	57.0	14.3	42.6
6	佐那河内村	41.4	58.6	14.3	44.3
7	板野町	40.7	59.3	15.9	43.4
8	藍住町	40.6	59.4	22.3	37.1
9	那賀町	39.0	61.0	8.4	52.5
10	徳島市	36.9	63.1	16.6	46.5
11	美馬市	36.9	63.1	4.9	58.2
12	勝浦町	35.3	64.7	15.6	49.0
13	海陽町	34.1	65.9	9.1	56.8
14	石井町	34.0	66.0	12.3	53.7
15	阿波市	31.9	68.1	14.4	53.7
16	吉野川市	31.4	68.6	6.3	62.3
17	上板町	30.9	69.1	11.6	57.4
18	牟岐町	29.1	70.9	3.7	67.2
19	三好市	28.9	71.1	15.3	55.8
20	東みよし町	28.5	71.5	6.8	64.7
21	美波町	26.3	73.7	5.0	68.7
22	北島町	24.9	75.1	14.7	60.5
23	小松島市	23.4	76.6	15.8	60.8
24	阿南市	20.3	79.7	10.2	69.5

注：構成比は、各市町村それぞれの販売農家数を100.0として算出している。  
 市町村別のデータは、専業農家の構成比の大きいものから順に並べている。  
 「専業別農家」の定義については、「利用者のために6用語の解説」を参照。

第21図 専業農家の構成比 (販売農家)



(4) 農業就業人口（販売農家）

第21表 農業就業人口（販売農家）

単位：人，%

	市町村別	実数		増減数	増減率
		平. 17	平. 22	平. 22-平. 17	平. 22/平. 17
	徳島県	43,772	38,315	△ 5,457	△ 12.5
1	三好市	1,467	1,139	△ 328	△ 22.4
2	神山町	1,158	922	△ 236	△ 20.4
3	北島町	407	327	△ 80	△ 19.7
4	板野町	1,073	879	△ 194	△ 18.1
5	小松島市	1,972	1,626	△ 346	△ 17.5
6	吉野川市	2,685	2,243	△ 442	△ 16.5
7	美馬市	2,658	2,225	△ 433	△ 16.3
8	美波町	537	451	△ 86	△ 16.0
9	松茂町	635	538	△ 97	△ 15.3
10	牟岐町	218	187	△ 31	△ 14.2
11	つるぎ町	695	597	△ 98	△ 14.1
12	海陽町	878	756	△ 122	△ 13.9
13	上勝町	427	370	△ 57	△ 13.3
14	上板町	1,297	1,135	△ 162	△ 12.5
15	阿南市	6,388	5,628	△ 760	△ 11.9
16	那賀町	1,313	1,161	△ 152	△ 11.6
17	徳島市	5,690	5,041	△ 649	△ 11.4
18	東みよし町	1,134	1,021	△ 113	△ 10.0
19	勝浦町	1,128	1,021	△ 107	△ 9.5
20	阿波市	5,541	5,032	△ 509	△ 9.2
21	鳴門市	2,982	2,738	△ 244	△ 8.2
22	佐那河内村	711	665	△ 46	△ 6.5
23	藍住町	933	872	△ 61	△ 6.5
24	石井町	1,845	1,741	△ 104	△ 5.6

※市町村別のデータは、減少率の大きいものから順に並べている。

第22図 農業就業人口の増減率（販売農家）【平成17年～平成22年】

